

## 2026 年度事業計画書

(2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日まで)

はじめに:

当財団がこれまで奨学金支援した奨学生は累計 323 名(2025 年度までの採用者累計)となり、同窓生(卒業生)たちは、日本のみならず、出身国・地域、その他世界各地で幅広く活躍しています。同窓生は今後も増加が見込まれ、その人的交流によっても、国際理解と友好親善がさらに促進されることが期待されます。

当財団は今後も、世界の優秀な留学生や研究者が、学業・研究での成果をあげ、異文化理解を深め、志を持って世界各地で活躍できるよう、奨学金支給・学術等交流助成等、公益目的事業の内容の充実をはかり、それら事業の実施による人材育成・支援を着実にを行い、長期にわたり活動継続することを目指してまいります。

2026 年度は令和 7 年 4 月に改定された公益法人制度の趣旨を理解し対応するとともに、令和 6 年会計基準への対応準備を進めながら、公益目的事業の更なる充実に努めてまいります。あわせて、来る 2027 年度の財団設立 30 年への備えを開始する予定です。

### I. 事業の実施計画

#### 1. 公益目的事業1: 留学生に対する奨学支援事業

##### (1) 外国籍留学生への奨学金支給:

新規採用者:9 名、継続者:4 名、計 15 名に一人あたり月額 10 万円を支給する。

##### (2) 日本人海外派遣留学生への奨学金及び海外渡航費用等の支給:

新規採用者:6 名に一人あたり月額 10 万円および渡航費用 20 万円を支給する。

(2026 年 8 月~2027 年 5 月 概ね 10 ヶ月間)

継続者:5 名に一人あたり月額 10 万円を支給する。(学期終了(2026 年 5 月頃)まで)

##### (3) 奨学交流事業の実施

- |                        |               |
|------------------------|---------------|
| ① 2026 年度「奨学生採用式」の開催   | (4 月 7 日)     |
| ② 奨学生「エプソン会社見学会」の開催    | (8 月 20~21 日) |
| ③ 同窓会の開催               | (12 月上旬)      |
| ④ 財団機関誌 第 29 号の発行      | (12 月中旬)      |
| ⑤ 継続奨学生フォロー面接(オンライン)   | (1 月下旬)       |
| ⑥ 奨学生「同窓会入会式」の開催       | (2 月 16 日)    |
| ⑦ 奨学生からのレポート提出とフィードバック | (年 4 回)       |
| ⑧ 奨学生への生活指導・助言         | (随時)          |

(4)2027 年度 奨学生の募集および選考を行う。

- ① 募集:9 月～1 月
- ② 選考:1 月～2 月

## 2. 公益目的事業2: 国際的な教育・学術・文化の交流事業に対する助成事業

(1)学術等交流助成金を支給する;

新規採用案件である、研究助成3件について各 100 万円を、国際交流助成1件について 50 万円を支給する。

- ① 研究助成:日本の大学の研究室で独創的な研究に従事している国内外の工学系および工学系と相互に関連する分野の若手研究者に研究費を助成する。
- ② 国際交流助成:人材育成と学術の振興を目的とした国際シンポジウム・国際学会へ参加する工学系および工学系と相互に関連する分野の若手研究者に渡航旅費・参加費等を助成する。

(2)2027 年度学術等交流活動に対する助成の募集および選考を行う。

- ① 募集:10月～ 1月
- ② 選考: 1月 ～ 2月

## 3. 30 周年記念事業準備活動:

2027 年度に予定する 30 周年記念事業の準備を開始する。

(1)30 周年記念式典

企画・会場予約・出席者確認等

(2)30 周年記念誌の発行

企画、原稿依頼、校正、デザイン等

(3)同窓会管理・運営に関わる検討を開始

## II. 評議員会・理事会の開催

- 1. 評議員会 2026 年 6 月、2027 年 3 月
- 2. 理事会 2026 年 5 月、2027 年 3 月

以上